

医療法人 泉整形外科病院

介護老人保健施設 コスモス



介護支援専門員 泉氏 ケアスタッフ 菅野氏 支援相談員 藤森氏

スマートイン パンツタイプとスマートフィット テープ止めタイプをお使いいただいている、宮城県仙台市の「介護老人保健施設コスモス」様にオンラインでインタビューさせていただきました。介護老人保健施設 コスモスでは、介護保険の目標理念であるご利用者に対し、自立した生活を営むことを支援し、家庭復帰を目指されております。コスモスの花言葉にある「乙女の真心の清き気持ち」を大切にしながら、ご利用者へのサービス提供を行われております。(ホームページより抜粋)今回は、排泄ケア委員会のメンバーである泉さん・菅野さん・藤森さんにインタビューしました。



導入いただくまでの経緯を教えてくださいませんか？



藤森「あるご利用者様の排尿トラブルにおけるパッドの見直しでリブドゥの営業担当の方に相談させていただいた時に、パッドの提案とあわせてリブスマートラインシリーズをご紹介いただきました。そのタイミングで全面的な商品アイテムの見直しと、全てのご利用者様の排泄ケアを見直そうということになり、商品の特長などを詳しくお伺いしました。」



泉「開所当時から20年間ずっとリフレの商品で、同じ紙おむつとパッド使用しており、モレにくさを重視して商品の選定を行っていました。モレにくい安心感は充分にありましたが、ゴワゴワ感やモコモコ感による動きにくさや肌トラブルに悩んでおりました。そんな時に、リブスマートラインシリーズは動きやすさに着目した商品だということをお伺いしました。ご利用者様が動きやすく快適に過ごせて、かつ限られたパッドで効率良く排泄ケアができそうだと感じ、まずはサンプルを試させていただきました。そのサンプル結果と現場の声をもち、排泄ケア委員会で相談し、採用を決めました。」

長年、リフレをご愛用いただきありがとうございます。初めて商品をご覧になった時の印象はいかがでしたか？

菅野「従来使用していたものに比べて、スマートインもスマートフィットもうすさに驚きました。本当にモレなく使用できるか、不安はありました。」

実際にご使用されてみていかがでしたか？

菅野「スマートインもスマートフィットもパッドとの併用でしっかり吸収できております。特にスマートフィットは、伸縮性があるので、あてやすさが向上したと感じています。」

藤森「ご利用者様にとってゴワゴワしない点に魅力を感じています。またスマートフィットは、立体ギャザーが従来に比べてしっかり立っているように感じます。」

泉「立体ギャザーがしっかり立っているため、大きいパッドが収まりやすくなったと感じています。従来のものだと、動いた時にパッドがヨれて、すきまができることもあったのですが、スマートフィットに変更してからは軽減しています。」



スマートインとスマートフィットを使用して、モレはどのように変わりましたか？

菅野「従来に比べてモレは減ったように感じています。衣類まで汚染することが少なく

なったので、洗濯の回数が減り、業務負担軽減にもなっています。」

モレ軽減が業務負担軽減にもつながっており、嬉しく思います。リブスマートラインのブランドコンセプトである「動き変わる くらし変わる」を実感した事例はありますか？

菅野「パンツタイプを使用されているご利用者様で、従来のパンツタイプではゴワゴワすることで座位が安定せず、食事中、5～10分で食事を拒否して移動される方がいらっしゃいました。スマートインに変更してからは、はきごこちが良くなったからか、座位が安定し、30分ほど座ってフロアに居られる時間が増えたこと、嬉しく感じております。」



すばらしい事例ですね！下着のように毎日身につけるものなので、日々の姿勢や食欲に影響すると考えております。

新しい紙おむつへの切り替えは、あて方の周知など大変だったかと思いますが、どのように取り組まれましたか？

泉「新しい紙おむつを取り入れることに対して、現場からの強い抵抗感を感じておりました。ただ、スマートインやスマートフィットを使用した方がご利用者様にとって快適だという点や、交換回数が削減することで総合的に業務負担軽減につながる点について、何度も

話をしました。さらに、毎月開催している勉強会のタイミングにあわせてリフレサポーターさんに来ていただき、実技であて方講習を受けたことで現場のスタッフも少しずつ慣れてきたように感じています。」

藤森「勉強会を日中と夜間に分けて開催していただいたことで、約9割のスタッフが参加できたことも、あて方の周知につながっていると感じています。勉強会に参加できていないスタッフや新人スタッフには、参加したスタッフから声掛けを行いました。」

ありがとうございます。勉強会を活用いただけていることが分かり、嬉しく思います。

排泄ケアをする中で重視しているポイントはありますか？

藤森「体調にあわせてテープ止めタイプも使用しますが、老健として、在宅復帰を目指してパンツタイプや布パンツを使用するように心掛けています。ご自宅に戻られた際、ご家族様のケアのしやすさという点にも意識を置いて取り組んでいます。」

リブスマートラインは在宅復帰に向けて活用できそうでしょうか？

藤森「うすいので動きやすく、リハビリにも活用できると思います。特にスマートインは、パッドを併用してズボンをはいても、すっきりしたスタイルになるので、安心してご使用できるのではないかと感じています。」

ありがとうございます。コロナウイルスが落ち着いたら、お出かけ時などにご利用いただけると幸いです。ぜひ今後もご活用ください。

何か商品に対してご要望はありますか？

泉「終日同Jアウターを使用したいと考えているご利用者様がおり、スマートインを試してみましたが、お腹まわりはふくよかだけども足まわりが細いのでソケイ部のすきまからモレてしまうことがありました。今はスマートフィットに変更して問題なく使用できています。」



藤森「スマートフィットの吸収体がうすいので陰部洗浄時にあふれないか不安を感じます。実際、陰部洗浄をしていてあふれることはありませんが、もう少し吸収量が

増えると安心感につながると思います。先日モニターで試した、スリットがない新しい商品は安心感があったので、リニューアルが楽しみです。」

ありがとうございます。いただいたご意見も参考にしながら、今後の商品改良を検討してまいります。モニターにご協力いただきましたスマートフィットの吸収体改良リニューアルは、6月ごろより順次変更となりますので、ぜひお試しください。



新型コロナウイルス 施設全体での取り組み 感染予防対策

介護老人保健施設 コスモスでは、新型コロナウイルス感染予防の観点で様々なことに取り組んでいます。写真とともにご紹介させていただきます。

基本を徹底

ご利用者様とスタッフの体温測定や、マスク着用を徹底して行っています。さらに、ご利用者様同士・スタッフ同士のソーシャルディスタンスを保つように注意しています。



「お荷物受け渡し場所」の設置

直接面会は原則禁止としております。玄関先にパーティションフィルムを設置した「お荷物受け渡し場所」を設け、スタッフが受け取り、ご利用者様にお届けしています。



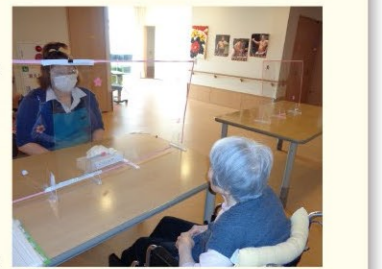
窓越しで顔をあわせた面会

ご家族様との絆を絶やしたくないという想いから、面会を完全に禁止するのではなく、窓越しで顔を見ながら、携帯電話やPHSでお話できる面会とさせていただきます。



アクリル板の工夫

テーブル上にアクリル板を設置しました。ご利用者様が透明のアクリル板が分かりにくく、倒してしまうことも多々あり、アクリル板をマスキングテープで縁取ることで視認性を高めました。レクで作った折り紙などで飾り付けをし、楽しい気持ちで会話を楽しんでいただけるように工夫しました。



この度は、お話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。